

視覚障害者の iPhone 教室 テキスト

Zoom アプリ：会議に参加する編

姫路デジタルサポート
2021 年 8 月 10 日作成
2021 年 10 月 26 日改訂

目次

- [1 はじめに](#)
- [2 事前の準備](#)
- [3 会議に接続](#)
- [4 会議中の操作](#)
- [5 iPhone のサポートを受けるために](#)
- [6 その他\(サインアップなど\)](#)

1 はじめに

近年、会議やセミナーなどのイベントがオンラインで開催されるようになり、リモートからの参加が便利になりました。オンライン会議の多くが Zoom によって開催されています。これらのオンライン会議には iPhone の Zoom アプリから参加できるほか、会議を主催することもできます。また、VoiceOver との相性も悪くありません。このテキストでは、会議に参加する場合の VoiceOver の操作について説明します。

会議への参加のほか、Zoom の共有機能を使って iPhone のサポートもオンラインで行うことができます。外出することに制約がある視覚障害のある方にとっては、今後期待されるサポートです。なお、サポートを受ける場合、2、3 の追加の設定が必要です。

2 事前の準備

(1) アプリのインストール

Zoom アプリをインストールします。

- ・アプリ名：Zoom Cloud Meetings
- ・アプリリンク：

https://apps.apple.com/us/app/zoom-cloud-meetings/id546505307?itsct=apps_box_link&itscg=30200



□ インストールの操作

上記リンクをダブルタップすると、App Store が起動し、Zoom アプリが開かれた状態になります。

- ・右スワイプで、2、3 進み、「入手」ボタンをダブルタップします。
なお、「開く」ボタンがあれば、すでにインストールがされています。
- ・新しいウィンドウが開きます。右スワイプで進み、「インストール」ボタンをダブルタップします。

- ・この前後に、Apple ID のパスワードの入力を求められる場合があります。その場合は、そのテキストフィールドダブルタップして、入力します。

(2) マイク・カメラへのアクセス許可の確認

マイク、カメラ、位置情報などについては、プライバシーの観点からそれぞれのアプリがアクセスすることを許可したり、拒否したりすることができます。

Zoom ではにマイクとカメラを使用しますので、マイクとカメラの使用許可がオンになっていることを確認します。

使用許可は、「設定」アプリで行うことができます。

- ・「設定」->「Zoom」->「マイク」切り替えボタン：オンにします。
- ・「設定」->「Zoom」->「カメラ」切り替えボタン：オンにします。

これらの設定をするためには、iPhone の「設定」画面のかなり下の方に「Zoom」があります。右スワイプだけで進むと、50 回くらいは必要ですので、3 本指上スワイプを使うのが良いかもしれません。

「設定」の中で「Zoom」が見つかると、ダブルタップします。右スワイプで進むと、「マイク」と読み上げます。「オン」でないならダブルタップでオンにします。

次いで、「カメラ」も同様に確認します。

「カメラ」も「マイク」も、設定ではオンにしておきますが、会議画面でも、マイクのミュートやカメラの停止ができます。

(3) 準備物

- ・iPhone 付属のマイク付きイヤホン
近くで複数のデバイスから参加した場合、「ピー」というハウリングが起こることがありますので、イヤホンの準備は必須です。

(4) Zoom アプリの設定

Zoom アプリを起動すると、「ミーティング開始」と読み上げます。右スワイプで進むと、「設定」ボタン、「ミーティングに参加」ボタン、「サインアップ」ボタン、「サインイン」ボタンと読み上げます。

□ 設定

Zoom アプリの「設定」で、「自動接続オーディオ」「マイクをミュート」「オリジナルオーディオを使用」「ミーティングコントロールを常に表示」の4項目について設定を行います。

- ・「設定」->「ミーティング」：ダブルタップし、「ミーティング設定」画面に進みます。
- ・右スワイプで「自動接続オーディオ」に進み、ダブルタップします。さらに右スワイプで、「WiFi または携帯のデータ」まで進み、ダブルタップし、この項目を「選択中」にします。選択された項目は「洗濯中の」と読み上げます。その後、左スワイプで「完了」ボタンまで進み、ダブルタップします。

- ・「ミーティング設定」画面で、右スワイプで「マイクをミュート」切り換えボタンまで進み、ダブルタップをしてオンにします。これをオンにしていると、マイクをミュートの状態で Zoom 会議に接続されます。
- ・右スワイプで「オリジナルオーディオを使用」ボタンまで進み、ダブルタップして、オンにします。この項目は、VoiceOver の音声を参加者で共有する場合（サポートを受ける場合）に必要です。
- ・さらに、右スワイプで、「ミーティングコントロールを常に表示」ボタンまで進み、ダブルタップして、オンにします。

□ その他

「ミーティング開始」画面では、「ミーティングに参加」ボタンや「サインイン」ボタンがありますが、Zoom 会議に参加する場合は通常これらのボタンを使用しません。

(5) 主催者から送られた招待文の URL 等

通常、主催者から次のような招待文が送られますので、このメールはミーティング当日までわかりやすいところに保存しておきましょう。また、参加申し込みをして、招待文が来ない場合、主催者に問い合わせます。

なお、迷惑メールのフォルダーに入っている場合もあります。また、「受信許可リスト」等を設定されている場合は、再設定を行います。

(招待文)

- ・○月△日の Zoom ミーティングに参加する URL
<https://us02web.zoom.us/j/312???pwd=Y0wv??????vOEEdqU04zQT09>
 (これはダミーです。)
- ・ミーティング ID: 9桁の数字
- ・パスコード: *****

上記の URL をダブルタップすることによって、簡単にミーティングに参加することができますので、通常この方法で参加します。

また、別の方法として、アプリの「ミーティングに参加」ボタンから参加する場合は、ミーティング ID とパスコードを入力して接続します。

3 会議に接続

(1) 会議に接続開始

会議の招待メールの URL をダブルタップすると、自動的に Zoom アプリが起動して会議のサーバーに接続されます。会議の 10 分前に接続を開始しましょう。

(2) 質問への対応

接続された後、会議に参加するまでに、いくつかの質問に応じて行きます。

- ① 「まもなくホストがミーティングへの参加を許可します」と読み上げます。ホスト側で参加許可するまで、しばらくそのまま待ちます。
- ② その後「名前を入力してください」と読み上げます。テキストフィールドの編集モードとなり、名前を入力します。入力後はキーボードにカーソルが残っていますので、左スワイプかダイレクト操作で「続行」ボタンに進み、ダブルタップします。
- ③ 「Zoom がローカルネットワーク上のデバイスの検索および接続を求めています」と読み上げます。「OK」をダブルタップします。
- ④ 「Zoom がマイクへのアクセスを求めています」という質問に、「OK」をダブルタップします。
- ⑤ 「Zoom は通知を送信します。よろしいですか？」と質問では、「許可」をダブルタップします。
- ⑥ 「他のユーザーの音声を聞くにはオーディオに接続してください」との質問に、「wi-fi または携帯のデータ」をダブルタップします。その後、「デバイスがオーディオを使用中です」と読み上げると、会議の画面になります。

なお、次回からの接続は、⑥の質問だけになります。

4 会議中の操作

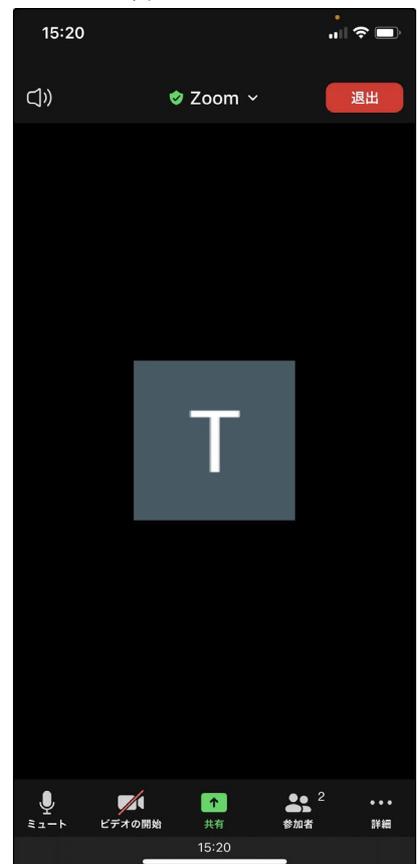
(1) 会議画面のコントロールボタン

右スワイプしていくと、たくさんのコントロールボタンが並んでいることがわかります。「ヘッドフォン」「Zoom」「ミーティング情報」「退出」「オーディオミュート」「ビデオの開始」「共有」「参加者」「詳細」ボタンが並んでいます。

- ・画面中央部には、マイビデオ（自分のビデオ）とアクティブスピーカービデオ（話をしている参加者のビデオ）があります。接続された当初、または、それらをタップした場合、フォーカスがそちらに移動しますが、右スワイプすることで、コントロールボタンに移動できます。
- ・「ヘッドフォン」ボタンは、iPhone のスピーカーとマイクを使うか、ダブルタップでヘッドフォンを使うかを切り換えます。



図 接続時の質問画面
名前の入力



- ・通常、オーディオはミュートにしておいて、発言する前に「ミュート解除」をダブルタップして発言します。2本指ダブルタップでも、ミュート／ミュート解除をできます。また、2本指のダブルタップはフォーカスがどこにあって機能します。
- ・「ビデオの停止・開始」は好みに応じて選びますが、ビデオを開始した場合、顔が半分しか映っていないこともありますので、目の見える人にたずねるのがよいでしょう。これらの操作はホストから操作ができませんので、参加者が操作を行います。
- ・「Zoom」と「ミーティング情報」ボタンは、会議の名前などを確認する場合にダブルタップします。元に戻るには、2本指スクラブをします。
- ・「退出」ボタンは、退出時にダブルタップします。Zoom会議に参加中に、他のアプリを起動することもできます。「退出」ボタンを押さない限り、Zoomアプリを再度起動することで、もとの会議に戻ることができます。
- ・「共有」ボタンは、自分のiPhoneの画面を他の参加者に見せて、サポートしてもらう場合に使用します。
- ・「参加者」ボタンは、参加者の人数や参加者の名前、状況を知りたい場合に使用します。
- ・「詳細」ボタンは、チャット、ミーティング設定、手を挙げる、拍手をする場合に使用します。

図 会議画面のコントロールボタン

(2) 会議中にできること

□ 発言をする

- ・「オーディオミュート解除」をダブルタップして、発言します。また、2本指ダブルタップでも、ミュート／ミュート解除をできます。なお、ハウリングが起これるようであれば、マイク付きのイヤホンを利用します。

□ チャットで意見・質問をする

「詳細」ボタンをダブルタップし、さらに、右スワイプで進み「チャット」をダブルタップすると、チャット画面になります。

- ・チャットを読む
右スワイプで進み、参加者が送信したてチャットメッセージを読むことができます。
- ・チャットを送信する
 - 右スワイプを進めると、「テキストフィールド」があり、ダブルタップします。テキストフィールドで、質問、意見について文字入力を行います。
 - ローターを「単語」または「文字」に合わせて入力文字を確認します。
 - 送信ボタンに進みます。しかし、カーソルはキーボード上にありますので、一度画面の中央より上の部分をタップし、右スワイプで送信ボタンに進み、ダブルタップします。*キーボード上のカーソルを左スワイプで進めると時間がかかるので、上記のようなダイレクト操作をする方が早いようです。入力をした後

の項目移動は、他のアプリを含めテキストフィールドに共通するプロセスですので、自分がやりやすい方法を確立しておくのがよいでしょう。

-メッセージ画面に送信した内容が表示されます。

□ 手を挙げる、拍手をする、いいね など絵文字で送る

- ・主催者が質問のある人は手を挙げてくださいますと言ったときには、絵文字を使ってその意思を伝えます。同様に「拍手をする」「いいね」などの絵文字を使うこともできます。
- ・「詳細」ボタンをダブルタップし、さらに、右スワイプで進み「手を挙げる」をダブルタップします。また、「拍手する」「いいね」も同様に行います。
- ・「手を挙げる」「拍手」「いいね」は、「参加者」のページで参加者全員が知ることができます。手を挙げる

□ 参加者を知る

- ・右スワイプで「参加者」ボタンまで進み、ダブルタップすると、参加者のページになります。このページを右スワイプで進むと、参加者数や各参加者の状況を知ることができます。
- ・参加者の状況では、名前、マイクやビデオの状態、挙手、拍手などが分かります。
- ・参加者のトップは、自分の名前になっています。自分の名前が適切でない場合は自分の名前を修正します。

- 「自分名前」をダブルタップし、右スワイプで「名前を変更」をダブルタップします。
- 右スワイプで「テキストフィールド」まで進み、ダブルタップしてから、名前を編集します。
- 編集後は右スワイプで「完了」ボタンをダブルタップして、名前の変更を終了します。
- ・なお、名前の変更は保存されませんので、会議に参加の度に名前を変更しなければなりません。名前を保存するためには、サインアップする必要があります。サインアップの方法は6 その他で説明しています。

□ 画面等を共有する

- ・右スワイプで進むと、「共有」ボタンがあります。通常、共有機能はホストのみが実行できます。ただ、ホストが参加者全員に共有の実行権を与えることもできます。
- ・参加者に実行権が与えられると、共有機能が使用できます。「共有」ボタンをダブルタップすると、画面、写真など共有すべきものが表示されます。
- ・iPhone のサポートを受ける場合は、「画面」をダブルタップします。右スワイプで進み、「マイクオン」を確認し、「ブロードキャストを開始」ボタンをダブルタップします。共有したユーザーの iPhone 画面が参加者間で見ることができます。
- ・この場合、画面のイメージが表示され、カーソルがどこにあるかまで確認できます。
- ・しかし、これを音声で読み上げることはできません。ただ、VoiceOver の音声を全員が聞くこともできます。この操作は、「5 サポートを受けるために」で述べます。

□ ヘッドセットとスピーカーとの切り替え

- ・右または左スワイプで進むと、「ヘッドフォン」または「スピーカー」ボタンがあります。このボタンで切り替えます。

□ 退出する。

- ・右スワイプで進み、「退出」ボタンをダブルタップします。



図 画面の共有を開始するためのボタン類

5 iPhone のサポートを受けるために

画面を共有することは、先に述べたように簡単にできますが、VoiceOver の音声を共有することができませんでした。VoiceOver の音声の共有化するには、「オリジナルオーディオ」機能を使います。

□ 接続前の準備

会議に接続する前の状態で、Zoom アプリを起動して、オリジナルオーディオ機能をオンにします。

- ・ Zoom 起動し、右スワイプで「設定」に進み、ダブルタップします。
- ・ 設定画面にて、右スワイプで「ミーティング」まで進み、ダブルタップします。
- ・ 「ミーティング設定」画面にて、「オリジナルオーディオを使用」をオンに切り替えます。
- ・ Zoom アプリを終了します。

□ 共有するときの操作

- ・ 会議に参加する通常の実行を行い、会議に参加します。

<オリジナルオーディオを有効に>

- ・ 会議画面にて、「詳細」に進みダブルタップします。さらに、右スワイプで「オリジナルオーディオを有効化」ボタンをダブルタップします。
- ・ 「キャンセル」ボタンまたは2本指スクラブで会議画面に戻ります。
- ・ VoiceOver の音声を共有するためには、「ヘッドフォン」ではなく、「**スピーカー**」の状態にします。また、「ミュート解除」もします。ここは注意が必要です。

<画面の共有>

- ・ ホストから共有の権限を与えてもらいます。
- ・ 会議画面にて右スワイプで「共有」まで進み、ダブルタップします。
- ・ 次に、「画面」をダブルタップします。
- ・ 右スワイプで「マイク」オンを確認します。
- ・ 左スワイプで「ブロードキャストを開始」ボタンまで進み、ダブルタップします。
- ・ 「画面を共有しています」と読み上げます。これで、画面の共有が開始されました。
- ・ ホームボタンを2回押して(ダブルクリックではなく)、ホーム画面に戻ります。なお、Zoom はバックグラウンドで動作しており、参加者で画面と VoiceOver の



図 ミーティング設定画面のオリジナルオーディオを使用するためのボタン

音声を共有しています。

- ・サポート受けたい画面に移動します。
- ・共有を終了するには、Zoom アプリを起動して、会議画面にて、右スワイプで「共有の停止」ボタンまで進み、ダブルタップします。

* VoiceOver の音声の共有については、アイネット世田谷さんのブログを参考にさせていただきました。

<http://eyenet-setagaya.cocolog-nifty.com/blog/2020/06/post-b045e9.html>

6 その他

(1) サインアップ (アカウントの登録)

サインアップは、Zoom アプリの「サインアップ」で行います。

サインアップの手順は次のとおりです。

□ Zoom アプリの起動

- ・Zoom アプリを起動します。
- ・右スワイプで「サインアップ」まで移動し、ダブルタップします。

□ 生年月日を入力

- ・入力には年、月、日をそれぞれ下または上スワイプで選択し、右スワイプで進みます。年は 2021 がスタートですので、何十回も下スワイプが必要です。
- ・「続ける」ボタンをダブルタップします。

□ メールアドレス、名前の入力

- ・テキストフィールドをダブルタップし、メールアド



図 サインアップの画面：生年月日の入力

レスを入力し、キーボードの改行ボタンをダブルタップします。

- ・同じように、名のテキストフィールドを、姓のテキストフィールドを入力します。
- ・右スワイプで「サインアップ」をダブルタップします。
- ・登録したメールアドレスにアクティベーションメールが送付されます。

□ メールアプリでアカウントの活性化

- ・メールアプリで Zoom からのメールを開き、「アカウントをアクティベート」ボタンをダブルタップします。
- ・Safari が起動し、Zoom の Web ページが開かれます。右スワイプで、名、姓を確認します。
- ・パスワードとさらに確認用のパスワードを入力します。パスワードは、8文字以上の英数字で、大文字と小文字の両方を含めます。
- ・右スワイプで、「続ける」ボタンまで進み、ダブルタップします。
- ・仲間を紹介するページは、何も入力しないで、「手順をスキップする」ボタンまで進み、ダブルタップします。
- ・新しいページになります。何もしないで、「完了」ボタンをダブルタップします。これでサインアップは完了です。

□ Zoom アプリにサインイン

再度、Zoom アプリを起動し、今度は、「サインイン」ボタンをダブルタップします。

- ・先ほど、設定したメールアドレスとパスワードを入力し、うまくサインできれば成功です。
- ・ホームボタンを押して、停止します。

なお、サインアップは下記の Web ページからでもできます。Web ページでサインアップするのも、アプリからサインアップするのも、全く同じです



図 サインアップの画面：メールアドレス、名、姓の入力



Zoom のサインアップ URL

https://zoom.us/signup?_ga=2.96201631.2009647211.1635400778-294628181.1618625551

☒ サインアップの画面：
アクティベーションメ
ールの送付

(2)留意事項

スクリーンリーダーをお使いの方の中には、時々「マイクオン」や「手を挙げる」状態になっている方がおられます。「参加者」一覧で確認しておくのがよいでしょう。

(3) Zoom の使い方の動画

参考：日本ライトハウス ニポラチャンネル

第 10 回 zoom ミーティングの受け方 (iPhone とパソコン)

<https://www.youtube.com/watch?v=hghYQe0-Cdo>